

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者[※]の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

| |
|---|
| <p>＜研究課題名＞</p> <p>CT 値および MRI 信号値を利用した耳下腺腫瘍の鑑別に関する研究</p> |
| <p>＜研究機関・研究責任者名＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 菊田 周</p> |
| <p>＜研究期間＞</p> <p>機関の長の初回許可日～2027 年 12 月 31 日</p> |
| <p>＜対象となる方＞</p> <p>2000 年 1 月から 2025 年 12 月までの間に、日本大学医学部附属板橋病院耳鼻咽喉・頭頸部外科において、耳下腺腫瘍に対して手術を受け、病理診断が行われた患者さんが対象となります。</p> |
| <p>＜研究の目的＞</p> <p>本研究は、耳下腺腫瘍における CT 値および MRI 信号値の違いを定量的に解析し、画像的特徴に基づく腫瘍の術前鑑別診断の有用性を検討することを目的としています。特に、頻度の高いワルチン腫瘍と多型腺腫に着目し、CT 値や MRI 信号値の差異を明らかにすることで、術前診断の精度向上に資することを目指します。</p> |
| <p>＜研究の方法＞</p> <p>本研究は後ろ向き観察研究として実施します。電子カルテから、対象となる患者さんの術前 CT・MRI 画像、年齢、性別、病理診断名などの情報を収集し、統計的に解析します。なお、すべての個人情報は匿名化（特定の個人を識別できない形式）した上で取り扱い、外部に情報が漏れることはありません。研究に使用する情報は、診療の過程で得られた既存データのみであり、新たな検査や負担は発生しません。なお、データ公表後の修正には応じられません。</p> |
| <p>＜研究に用いる資料・情報の項目＞</p> <p>年齢、性別、既往歴、自覚症状、腫瘍径、細胞診、CT 検査、MRI 検査、術後病理組織診断</p> |
| <p>＜お問い合わせ窓口＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 耳鼻咽喉・頭頸部外科 矢部健介、鈴木佳奈 電話：03-3972-8111 内線：(医局) 8753 (PHS) 8287</p> |

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方